

## 第4学年体育科学習指導案

日 時：令和7年6月18日（水）13：35

場 所：板橋区立常盤台小学校 体育館

対 象：第4学年3組 30名

### 1 単元名

表現「とき小たんけん隊」

### 2 単元の目標

知識及び技能	表現の行い方を知るとともに、表したい感じを表現することができるようにする。
思考力、判断力、表現力等	自己の能力に適した課題を見付け、題材の特徴を捉えた踊り方や交流の仕方を工夫するとともに、考えたことを友達に伝えることができるようにする。
学びに向かう力、人間性等	表現に進んで取り組み、誰とでも仲よく踊ったり、友達の動きや考えを認めたり、場の安全に気を付けたりすることができるようにする。

### 3 単元の評価規準

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
単元の評価規準	○表現の行い方を知るとともに、身近な生活などの題材から主な特徴を捉え、表したい感じをひと流れの動きで踊っている。	○自己の能力に適した課題を見付け、題材の特徴を捉えた踊り方や交流の仕方を工夫するとともに、考えたことを友達に伝えている。	○表現に進んで取り組み、誰とでも仲よく踊ったり、友達の動きや考えを認めたり、場の安全に気を付けたりしている。
学習活動に即した評価規準	①表現運動の行い方について、言ったり書いたりしている。 ②題材の主な特徴を捉え表したい感じを中心にひと流れの動きで即興的に踊ることができる。	①題材の特徴を知り、自己の能力に適した課題を見付けている。 ②友達のよい動きを自己の動きに取り入れている。 ③特徴を捉えた動きや変化のある動きなど、よかったところを友達に伝えている。	①表したい感じやイメージを表現する運動に進んで取り組もうとしている。 ②誰とでも仲よく踊ろうとしている。 ③場の設定や用具の片付けを友達と一緒にしようとしている。 ④友達の動きや考えを認め合おうとしている。 ⑤周りの安全を確かめて踊っている。

#### 4 研究主題に迫るための手だて

##### 研究主題

自ら学び続ける力を、仲間と共に身に付けていく体育学習  
～学びの連続性をめざす授業づくりを通して～

##### <研究の視点>

##### (1) 教材配列等を工夫した学習過程

学年	1・2年	3・4年	5・6年
領域	表現リズム遊び ア 表現遊び イ リズム遊び	表現運動 ア 表現 イ リズムダンス	表現運動 ア 表現 イ フォークダンス
知識 及び 技能	表現遊び ・身近な題材の特徴を捉え、跳ぶ、回る、ねじる、這う、素早く走るなどの全身の動きで、そのものになりきって即興的に踊る。	表現 ・身近な生活などの題材からその主な特徴や感じを捉え、表したい感じを中心に動きを誇張したり変化をつけたりしてメリハリ(緩急・強弱)のあるひと流れの動きにして即興的に表現する。	表現 ・いろいろな題材からそれらの主な特徴を捉え、表したい感じやイメージを強調するように、動きを誇張したり変化を付けたりしてメリハリ(緩急・強弱)のあるひと流れの動きで即興的に表現したり、グループで変化と起伏のある「はじめーなかーおわり」の構成を工夫した簡単なひとまとまりの動きにして表現したりすること。
	リズム遊び ・軽快なリズムの音楽に乗って弾んで踊ったり、友達と調子を合わせたりして即興的に踊る。	リズムダンス ・軽快なロックやサンバなどのリズムの特徴を捉え、リズムに乗って全身で弾んで踊ったり、動きに変化を付けて踊ったり、友達と関わり合ったりして即興的に踊る。	フォークダンス ・日本の民謡や外国の踊りの踊り方の特徴を捉え、基本的なステップや動きを身に付けて、音楽に合わせてみんな楽しく踊って交流する。
思考力 判断力 表現力 等	身近な題材の特徴を捉えて踊ったり、軽快なリズムに乗って踊ったりする簡単な踊り方を工夫するとともに、考えたことを友達に伝える。	自己の能力に適した課題を見つけ、題材やリズムの特徴を捉えた踊り方や交流の仕方を工夫するとともに、考えたことを友達に伝える。	自己やグループの課題の解決に向けて、表したい内容や踊りの特徴を捉えた練習や発表・交流の仕方を工夫するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝える。
学びに 向かう 力、人 間性等	運動遊びに進んで取り組み、誰とでも仲よく踊ったり、場の安全に気を付けたりする。	運動に進んで取り組み、誰とでも仲よく踊ったり、友達の動きや考えを認めたり、場の安全に気を付けたりする。	運動に積極的に取り組み、互いのよさを認め合い助け合って踊ったり、場の安全に気を配ったりする。

## (2) 学びのサイクルを生かした授業づくり

### ①題材設定の工夫

小学校学習指導要領解説(体育編)には、中学年の表現運動では「身近な生活などの題材から主な特徴や感じを捉え、表したい感じをひと流れの動きで踊ること」とある。「身近な生活などの題材」については、さらに『具体的な生活からの題材』やそれと対比する『空想の世界からの題材』など、ダイナミックで変化に富んだ多様な表現に取り組みやすい題材」との記述があり、例示は以下のようになっている。

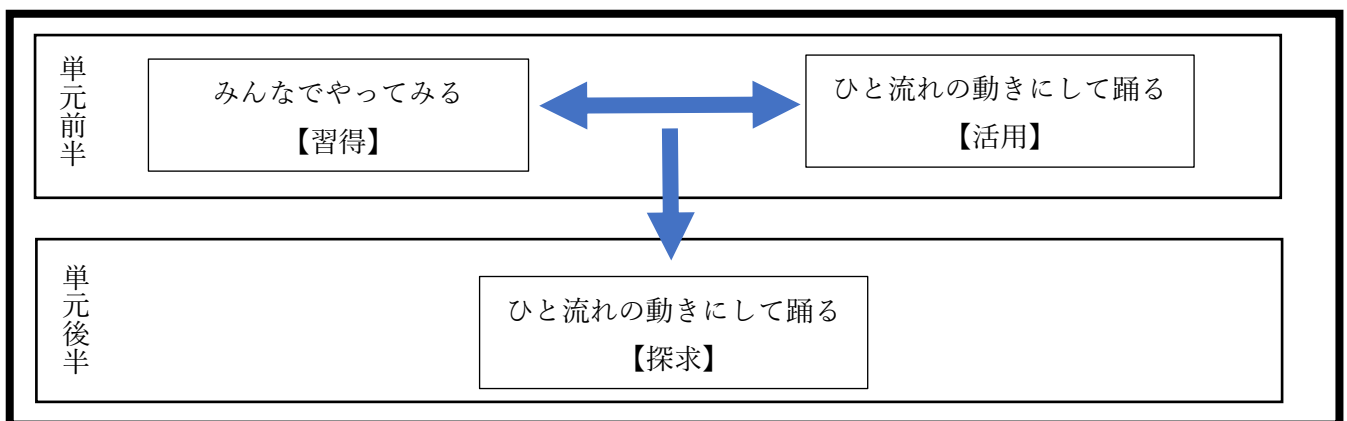
○具体的な生活からの題材—「○○づくり」(料理、粘土造形など)

「1日の生活」(洗濯物、掃除、スポーツなど)など、身近な生活の中から特徴が捉えやすく多様な感じの動きを含む題材

○空想の世界からの題材—「○○探検」(ジャングル、宇宙、海底など)などの未知の想像が広がる題材や忍者の戦いなどの二人組で対立する動きを含む題材

本学級は、恥ずかしがってしまい人前に出て何かをするということに苦手意識をもっている児童が多い。そのため、現実の自分と切り離し、空想の世界に没入して踊ることができるように「空想の世界からの題材」で例示されている「○○探検」を題材として設定した。

### ②自ら学び続ける力を身に付けるための学習過程の工夫



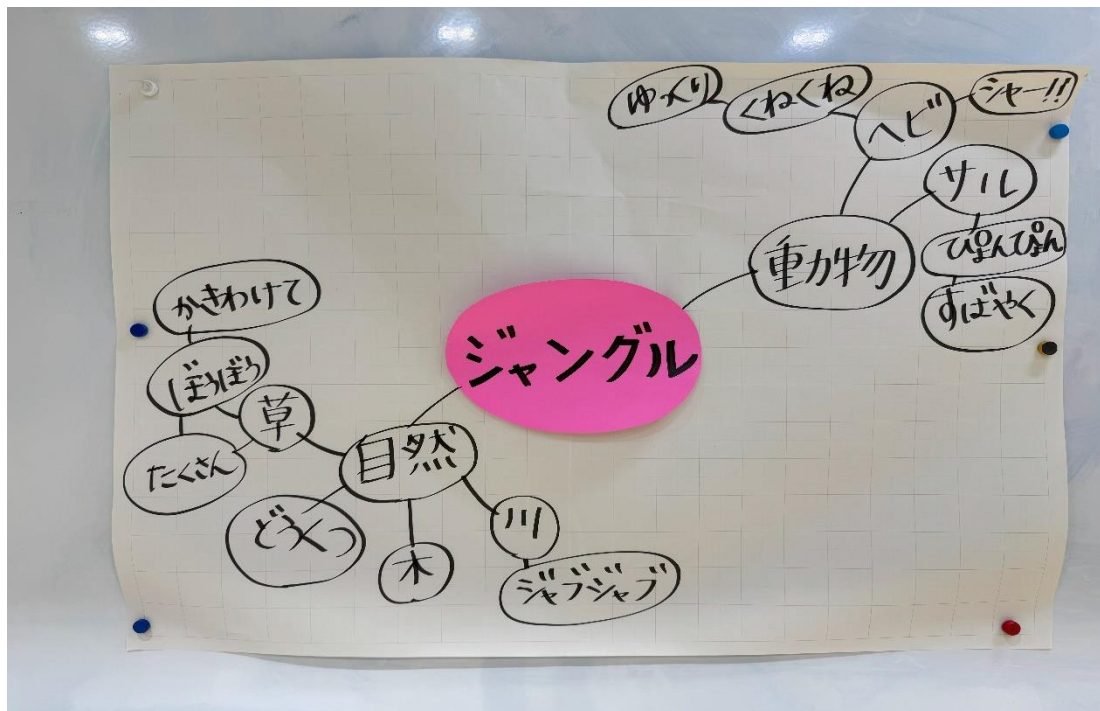
単元前半—「みんなでやってみる【習得】」時間と「ひと流れの動きにして踊る【活用】」時間を設定し、イメージを膨らませて表現運動の楽しさを味わうとともに、いろいろな動きを身に付けたり、工夫したりできるようにした。

単元後半—「ひと流れの動きにして踊る【探求】」時間を設定し、踊りたいイメージを友達と共有し、これまでに学習したことを生かして踊ることで学習が深められるようにした。

このように、習得と活用を繰り返し、探求的な活動につなげることで、児童が自ら学び続ける力を仲間と共に身に付けていけるようにしていく。

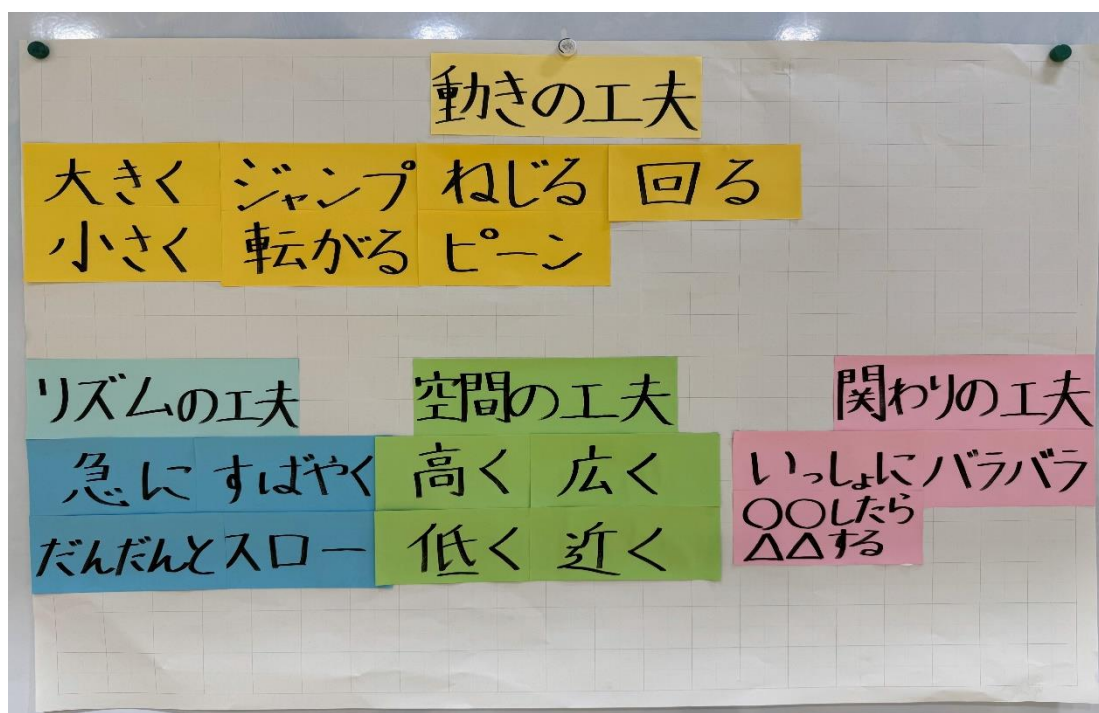
### ③イメージバスケット

題材に対するイメージや感じを広げて学級全体で共有する。児童の発言をイメージマップにまとめることで、ぼんやりとしていた題材を具体的な動きのイメージにすることができる。



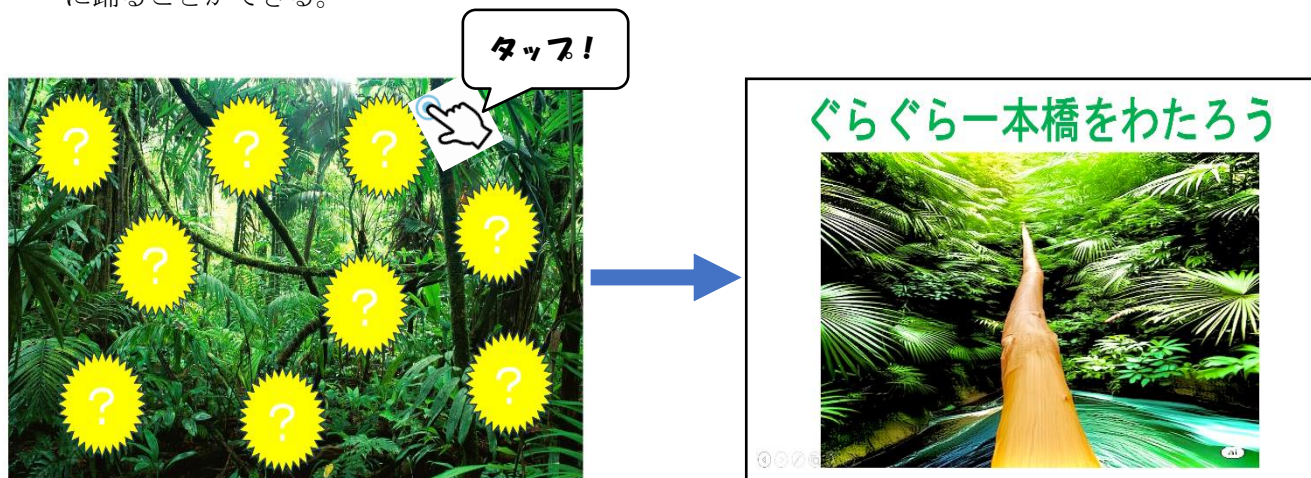
### ④動きの貯金箱

動きのポイントを視覚化した掲示物の「動きの貯金箱」を作成する。児童が見付けたよい動きや工夫のポイントを「動き」「リズム」「空間」「関わり」の4つの観点として捉え、毎時間書き溜めていき、よい動きを全体で価値付けたり、共有したりするようにする。児童が自分のイメージに合った動きを選んだり、動きをよりよくしていったりする際の支援にもなる。



### ⑤イメージスライド

題材のイメージをイラストとともに載せたものをスライドにしてクロームブックにデータを入れておく。児童が画面をタップするとランダムにイメージが提示される。児童が題材の特徴を捉え、即興的に踊ることができる。



※本単元では「Google Gemini」の画像生成機能を活用して、イメージスライドを作成しました。

### (3) タブレットを活用した評価活動

A I を組み込んだ小中学校向け授業・校務支援アプリ「クラスクラウド」を活用した振り返りを行う。

- ① A I による問い返しを繰り返すことで自己の考えを深める。
- ② めあてや振り返りを共有し友達の考えを取り入れることで、自己の考えを広げたり深めたりすることができる。また、友達の考えから自己の課題設定につながる。
- ③ 学びの蓄積により、これまでのめあてや自己評価の変遷を振り返ることができる。

このように、自身の学びの過程や変容を自覚することで、自ら学び続ける力を身に付けていくと考える。





## 5 単元と評価の計画

時間		1	2	3	4（本時）			
段階		運動との出会い	習得・活用					
ねらい		学習の見通しをもち、表現の楽しさを味わう。	表現の行い方を知り、題材の特徴を捉えた踊り方を工夫して楽しく踊る。					
学習内容		1 集合、挨拶をする 2 単元の学習の見通しをもつ ○単元の目標と学習の進め方を知る。 ○学習のきまりを知る。 3 本時のめあてを確認する 4 場や用具の準備をする ○場の準備や片付けの仕方を知る。 5 心と体をほぐす 6 教師のリードに合わせて踊る 7 整理運動・場や用具の片付け 8 本時を振り返り、次時への見通しをもつ。 9 あいさつ	1 入場する 2 心と体をほぐす 3 本時のめあてを確認する  4 みんなでやってみる【習得】 ○イメージバスケットでイメージを広げ、みんなで踊る。 ○「動きの貯金箱」に動きの工夫を貯めていく					
			<table><tr><td>小テーマ 「ジャングル探検」 ・グラグラ本橋 ・宝を探そう</td><td>小テーマ 「大海原探検」 ・大きな波 ・海賊との戦い</td><td>小テーマ 「宇宙探検」 ・ロケット発射 ・ブラックホール</td></tr></table>	小テーマ 「ジャングル探検」 ・グラグラ本橋 ・宝を探そう	小テーマ 「大海原探検」 ・大きな波 ・海賊との戦い	小テーマ 「宇宙探検」 ・ロケット発射 ・ブラックホール		
			小テーマ 「ジャングル探検」 ・グラグラ本橋 ・宝を探そう	小テーマ 「大海原探検」 ・大きな波 ・海賊との戦い	小テーマ 「宇宙探検」 ・ロケット発射 ・ブラックホール			
			経験させたい動き					
☆跳ぶ―転がる、素早く動く―急に止まるなど差を付けて誇張した動き。	☆対立したり対応したりする動き。	☆集まる、離れるなど人数を生かした動き。緩急を付けた動き。						
		5 ひと流れの動きにして踊る【活用】 ○イメージスライドを使って、ひと流れの動きにして踊る。 ・題材の特徴や表したい感じを捉えて、動きを誇張したり変化を付けたりする。 ・心と体を解放して、踊ることの楽しさや喜びを味わう。 ・どんなところが楽しかったか、よかったか、以前より変わったかを振り返る。						
		6 場の片付け・整理運動をする						
		7 本時を振り返り、次時への見通しをもつ ○クラスクラウドを活用して、本時の学習を振り返る。						
		8 退場する						
評価の重点	知・技		①					
	思・判・表			①	③			
	主体的	⑤	③	④				

5	6	7
探求		楽しむ
表現の行い方を知り、題材の特徴を捉えた踊り方を工夫して楽しく踊る。		学習のまとめをする。
1 入場をする    2 心と体をほぐす    3 本時のめあてを確認する  4 踊りたい小テーマを選んで踊る ○「動きの貯金箱」を見たり、イメージスライドを使ったりしながら第4時までの学びを生かして、「とき小探検隊」をもっと楽しむ。		1 入場をする  2 心と体をほぐす  3 本時のめあてを確認する  4 発表会をする ○踊りたい小テーマを選んで発表する。  5 場の片付け・整理運動をする  6 単元を振り返り、学習のまとめをする ○表現運動で大切なこと、身に付けた力を振り返る。
<div>小テーマ 「ジャングル探検」</div> <div>小テーマ 「海底探検」</div> <div>小テーマ 「宇宙探検」</div>		
5 場の片付け・整理運動をする  6 本時を振り返り、次時への見通しをもつ ○クラスクラウドを活用して、本時の学習を振り返る。  7 退場をする		
②		
	②	
	②	①

## 6 本時の学習（4／7）

### （1）本時の目標

- ・特徴を捉えた動きや変化のある動きなど、よかったところを友達に伝えている。（思考力・判断力・表現力等）

### （2）本時の展開

時間	学習活動	○指導上の留意点 ☆評価【評価方法】
導入 (7分)	1 入場をする。 2 心と体をほぐす。 ・スキップ&ストップ（1人） ・人工衛星（4人） ・シグナルラン（4人） 3 本時のめあてを確認する。	○気持ちが乗りやすい音楽を活用し、「宇宙探検」の世界に没入できるようにする。 ○空間を広く使ったり、動きの誇張や変化を付けたりしている児童を称賛して、動きのよさを広げる。
	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> <b>イメージを広げ、ひと流れの動きで即興的に踊って楽しもう。</b> </div>	
展開 (30分)	4 みんなでやってみる【習得】 ・イメージバスケットでイメージを広げ、みんなで踊る。 （例1）ロケット発射！！ （例2）ブラックホールに吸い込まれる！？ 5 ひと流れの動きにして踊る【活用】 ・イメージスライドを使って、即興的に踊る。 ・どんなところが楽しかったか、よかったか、以前より変わったかを話し合う。	○題材のイメージを広げることで、具体的な動きのイメージにする。 ○児童の発言をイメージマップにまとめていく。 ○動きの貯金箱を見て取り入れたことを確かめたり、新しい工夫を書き加えたりしていく。 ○最初と最後のポーズを決めることで踊りの始めと終わりを意識できるようにする。 ○支援を要するグループ、児童には、教師リードと一緒に踊ったり、動きの貯金箱から動きを選んだりするよう言葉かけをする。 動きに少しでも変容が見られたら称賛する。 ☆特徴を捉えた動きや変化のある動きなど、よかったところを友達に伝えていたり、自己の動きに取り入れたりしている。 （思・判・表）【観察】
まとめ (8分)	6 場の片付け・整理運動をする。 7 本時の学習の振り返り 8 退場する	○本時の学習を振り返りながら、心と体を落ち着かせることができるようにする。 ○クロームブックを活用して、クラスクラウドの振り返りシートに記入する。 ○気持ちが落ち着きやすい音楽を活用し、退場する。



### (3) その他

#### ○学習カード

とき小たんけん隊④	
全体のめあて：イメージを広げ、ひと流れの動きでそっきょうてきにおどって楽しもう。	
自分のめあて	友達に自分が伝えたこと
<div></div>	<div></div>
自分のめあてをたつ成することができた。	<div>ふり返り</div> <div></div>
未選択 (みせんたく) ▼	
イメージを広げておどることができた。	
未選択 (みせんたく) ▼	
よかったところを友だちに伝えることができた。	
未選択 (みせんたく) ▼	次回の自分のめあて
運動に進んで取り組むことができた。	<div></div>
未選択 (みせんたく) ▼	

#### ○本時で使用した曲

- |             |                                   |
|-------------|-----------------------------------|
| ・ 入場        | 「スターウォーズのテーマ」 ジョン・ウィリアムズ&ロンドン交響楽団 |
| ・ 体のほぐしの運動  | 「クスシキ」 Mrs. GREEN APPLE           |
|             | 「Party!!」 緑黄色社会                   |
| ・ ひと流れの動き   | 「Deltoton」 フリー音源                  |
|             | 「0秒カウントダウン」 無料動画素材                |
| ・ 整理運動・振り返り | 「いつも何度でも」「あの夏へ」 RELAX WORLD       |
| ・ 退場        | 「英雄の証～4version」 カプコン・サウンドチーム      |